

News Release

2026年5月20日

NTT東日本株式会社 宮城事業部

NTTグループ防災実動訓練の実施について

NTT東日本株式会社 宮城事業部（執行役員 宮城事業部長：須藤 博史、以下NTT東日本）は、NTTグループ各社と連携し、実際の避難所施設を活用した訓練を実施いたします。

避難所支援を想定した、マルチホップWi-Fi機材を使用したWi-Fi環境の提供や、固定電話や携帯電話の救済設営訓練を実施いたします。また、NTT東日本の移動電源車を用いた携帯電話事業者の移動基地局の電源救済や、つなぐ×かえるプロジェクトにおける避難所支援訓練を実施いたします。

※つなぐ×かえるプロジェクト：災害時の迅速な通信復旧と避難所支援を目的に、通信事業者が連携し、設備・ノウハウ・人員などを相互に活用する社会貢献プロジェクト。

※マルチホップWi-Fi：複数の無線端末同士が中継（マルチホップ）しながら接続することで、配線工事を行わずに広範囲へWi-Fiエリアを構築できる無線通信技術。

1. 実施背景と目的

2011年の東日本大震災をはじめとする地震災害の経験を通じ、被災地域における迅速な通信の確保、ならびに地域・お客さまに寄り添った対応の重要性が改めて認識されています。

このような背景から、災害対応力の向上を目的に、実践的な防災訓練を実施することといたしました。

2. 「NTTグループ防災実動訓練」実施概要

日時：2026年5月20日（水）13:15～15:15（予定）

場所：亘理町 佐藤記念体育館（宮城県亘理郡亘理町旧館62-1）

3. 参加団体等

- ・亘理町
- ・NTTグループ（NTT東日本・NTT-ME・NTTアノードエナジー・NTTドコモ）

4. 主な訓練内容

■屋内訓練項目

- ・充電環境やWi-Fi提供などの避難所支援
- ・お客様臨時相談窓口の開設
- ・固定電話、インターネット通信の確保など
- ・つなぐ×かえる避難所支援分担調整会議の映像配信

■屋外訓練項目

- ・携帯事業者及びNTT 東日本による移動基地局設置
- ・スターリンク等の衛星装置及び無線装置等による各種通信の確保
- ・移動電源車による移動基地局への電源供給連携
- ・災害対策復旧車の設営
- ・災害復旧拠点への非常用物品の搬入

※スターリンク：衛星インターネットサービス。低軌道衛星を使って、山間部や会場など通信環境が整っていない場所でも高速・低遅延のインターネット接続を提供

【訓練実施イメージ】

※写真は前年度の訓練模様です。今回の訓練内容と写真イメージは異なる箇所があります。

